



JP

JP 安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なプロ用スピーカーケーブル (¼" TS 標準ケーブルおよびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。
3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。

9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換して下さい。
10. 電源コードを踏みつけたり、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。
11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。



12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操

作できるように手元に設置して下さい。

13. 付属品は本機製造元が指定したのもののみをお使いください。
14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用時の運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。
15. 雷雨の場合、もしくはは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

JP

JP

**16.** 故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



**17.** 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いただけません。

電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

**18.** ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

**19.** 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

**20.** 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

**21.** 本機器は熱帯気候および / または温帯気候下でご使用ください。

### 法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、MUSIC Group は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。MIDAS、KLARK TEKNIK、LAB GRUPPEN、LAKE、TANNOY、TURBOSOUND、TC ELECTRONIC、TC HELICON、BEHRINGER、BUGERA、COOLAUDIO および EUROCOM は MUSIC Group IP LTD. の商標または登録商標です。© MUSIC Group IP LTD. 2017 無断転用禁止。

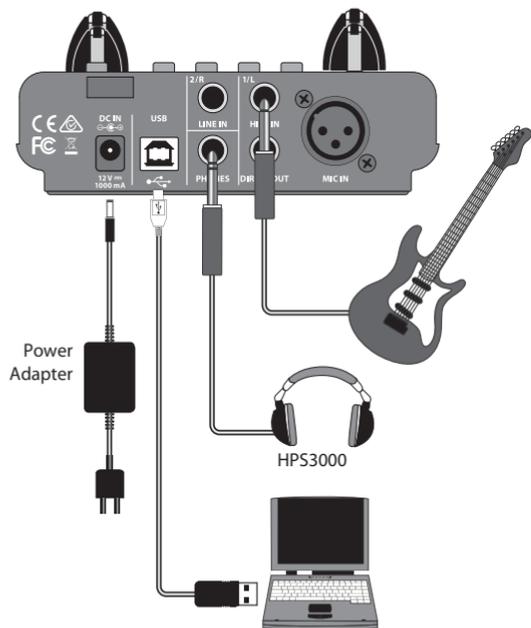
### 限定保証

適用される保証条件と MUSIC Group の限定保証に関する概要については、オンライン上 [music-group.com/warranty](http://music-group.com/warranty) にて詳細をご確認ください。

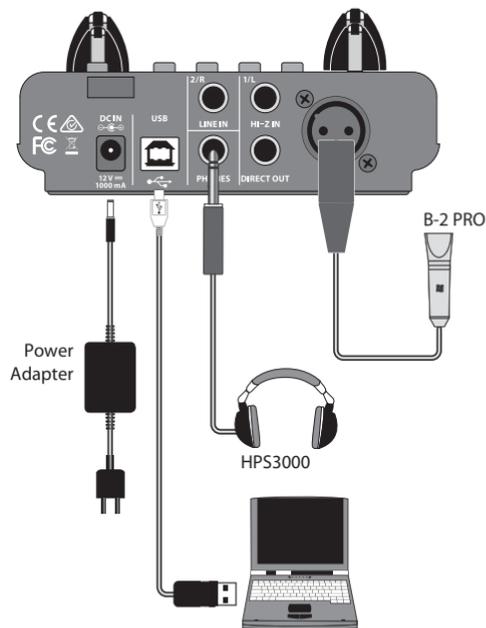
JP

## TUBE ULTRAGAIN MIC500USB フックアップ

Guitar Recording

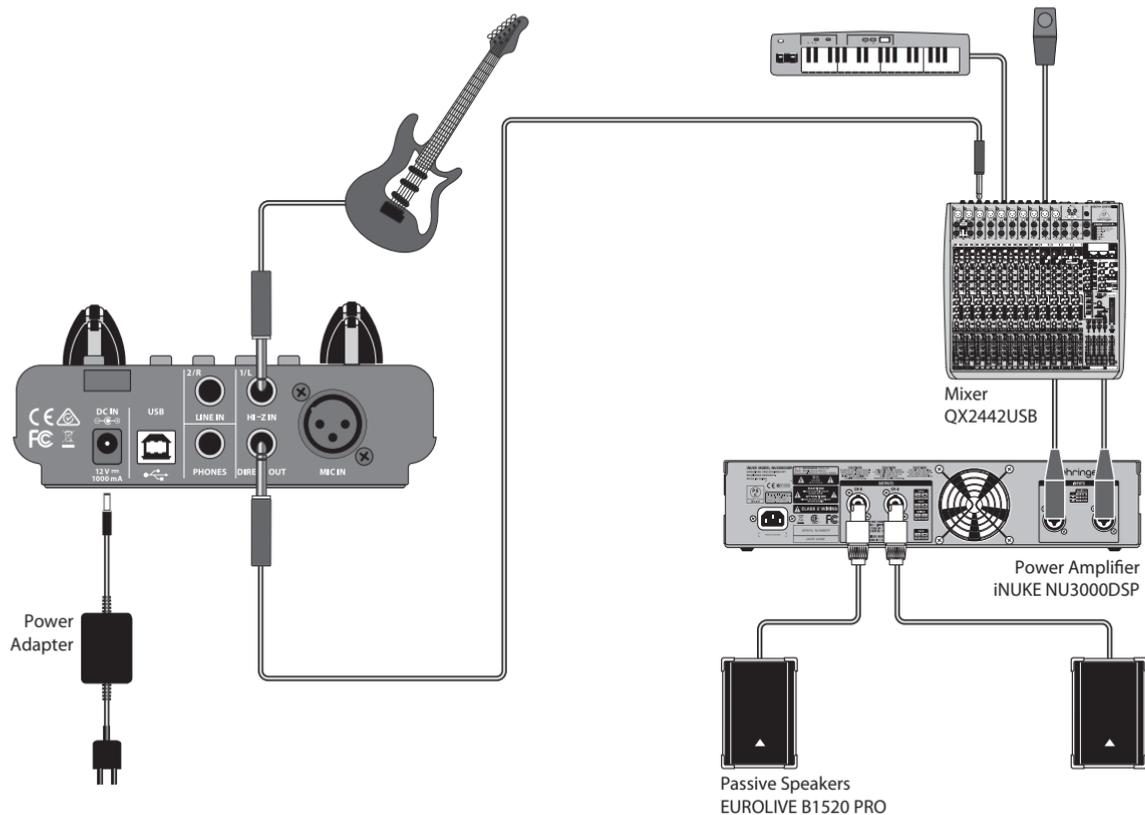


Vocal Recording

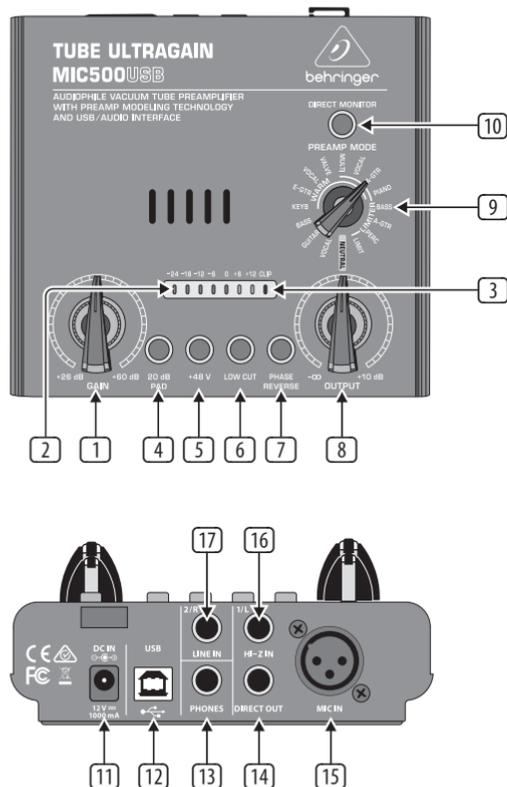


## TUBE ULTRAGAIN MIC500USB フックアップ

Stage Live Performance



## TUBE ULTRAGAIN MIC500USB コントロール



- GAIN (ゲイン)** 入力信号を +26 dB から +60 dB の範囲で制御します。MIC500USB への音源接続および取り外しの際は、必ずこのツマミを左側いっぱいに戻した状態でおこなってください。すべての接続を完了してから、ゲインコントロールを徐々に上げてください。
  - ゲイン調節の際は、**LED** メーターを目安にすることをお勧めします。LED チェインには、プロセッシング後の 1/L チャンネルの信号レベルが dB で表示されます。
  - CLIP (クリップ) LED** は決して継続点灯しないようご注意ください。点灯はピーク信号時のみ、それ以外で継続的に点灯することのないように設定してください。
  - 20 dB PAD** スイッチこのスイッチを押すと、1/L の入力感度を 20 dB 低減します。接続する機器に合わせて、適宜設定してください。いずれのアプリケーションでも、CLIP LED が継続的に点灯する場合は、歪み避けるためゲイン設定を下げてください。
  - +48 V** スイッチ XLR 入力へのファンタム電源供給を有効にします。ファンタム電源は、コンデンサーマイクロフォンの使用に必要です。ダイナミックマイクロフォンではファンタム電源は不要です。マイクロフォンによっては損傷が生じる場合がありますので、ファンタム電源使用に関しては、ご使用になるマイクロフォンのメーカー
- の指示にしたがってください。
  - LOW CUT (ローカット)** スイッチこのスイッチを押すと、入力チャンネル 1/L から、床のビビリ音などのような、可聴周波数以下のノイズを除去します。
  - PHASE REVERSE (位相反転)** スイッチ 1/L の入力信号の位相を 180° 反転します。このスイッチは 1/L 入力 (MIC または HI-Z) 信号のみに作用し、2/R LINE 入力には影響しません。この機能は、複数のマイクロフォンを使用するセットアップにおいて、特定の周波数帯で位相干渉が生じた際にご使用ください。
  - OUTPUT (出力)** ヘッドフォン (PHONES) 端子の出力レベルを  $-\infty$  から +10 dB の範囲で制御します。このツマミを左いっぱいに戻した状態では、信号は出力されません。ツマミを右に戻すにつれて、出力レベルは高くなります。
  - PREAMP MODE (プリアンプモード)** チャンネル 1/L 信号のための、多彩なプリアンププリセットを選択する回転式スイッチです。異なるサウンドカラーをもつ、WARM (ウォーム)、LIMITER (リミッター)、NEUTRAL (ニュートラル) など、16 のプリセットが用意されています。

## TUBE ULTRAGAIN MIC500USB コントロール

- 10 **DIRECT MONITOR** (ダイレクトモニター) 入力チャンネル 1/L および 2/R のモノラルミックスと、USB のステレオ再生とを統合した音声を、ヘッドフォンでモニターできます。ヘッドフォンを着用する前に、出力 (OUTPUT) ツマミを最小にし、徐々に適切な音量に調節してください。スイッチを押下していない状態では、ヘッドフォンは USB 経由のコンピューター再生音のみの音声となります。USB を接続していない場合 (またはオーディオアプリケーションを起動していない場合)、アナログ入力音を聴くためには、ダイレクトモニタースイッチを押していただく必要があります (スタンドアローンモード)。
- 11 電源コネクタ同梱のパワーサプライユニットを接続します。
- 12 コンピューターの **USB** ポートと接続します。本機器はクラスコンプライアントのため、ドライバーは不要です。ただしコンピューターでライブレコーディングを行う際のオーディオレイテンシー軽減のため、サードパーティーの ASIO ドライバー (ASIO4ALL) の使用も可能です。お使いの DAW で本機器を認識させ、オーディオ入力および出力に設定します。2 チャンネル分のオーディオがコンピューターに送信されます: 一方のチャンネルは MIC または 1/L 入力信号 (全コントロール、ゲイン、モード、および真空管を通った信号)。もう一方のチャンネルは 2/R (ライン)

信号です。2 チャンネル分のオーディオをコンピューターから受信し、ヘッドフォン出力でモニターできます (ダイレクトモニタースイッチの位置は影響しません)。

- 13 **PHONES** (ヘッドフォン出力) コンピューターからのステレオ信号、および (ダイレクトモニタースイッチがオンの場合) チャンネル 1/L と 2/R のモノラルミックスを聞くことができます。ヘッドフォンを着用する前に、出力 (OUTPUT) 端子の出力レベルを最小にし、徐々に適切な音量に調節してください。
- 14 **DIRECT OUT** (¼ インチ バランス TRS ダイレクト出力) ミキサー、録音システムまたはパワーアンプに接続します。本端子は、リアンプおよび真空管部を通した 1/L 入力 (MIC または HI-Z) オーディオ信号を、ラインレベルで出力します。本端子からの出力信号には、2/R ライン入力、またはコンピューターからのオーディオは含まれません。
- 15 **MIC IN** (XLR バランスマイク入力) は、マイクロフォン接続への使用が理想的です。

◇ **MIC500USB の MIC 入力および HI-Z 入力**は、決して同時使用しないでください!

- 16 **HI-Z IN** (¼ インチ **TRS 1/L HI-Z** 入力) は、エレクトリックギター等の接続にご使用いただけます。本入力端子は XLR 入力とパラル配線となっています。
- ◇ **重要な注意: お使いのシステムのスピーカーやヘッドフォンからハムノイズが聞こえる場合は、3 ピンの電源コードなどを使用し、パワーアンプリファーマー、パワードスピーカー、コンピューターなどのコンポーネントの、アース / 接地をしっかりと行っていただく、改善が見込めます。**
- 17 **LINE IN** (¼ インチ バランス TRS 2/R ライン入力) ラインレベルのバランスオーディオ音源を接続します。オーディオはダイレクトにアナログ/デジタルコンバーターを通り、USB ポートからコンピューターへ送出されます。ダイレクトモニタースイッチを押すとソースをヘッドフォンでモニターできます (出力ノブを適宜調節します)。本端子へ入力されるオーディオは、ほかのコントロール類、スイッチ、モード、真空管選択の影響を受けません。

## 技術仕様

JP

### Input

Type	1 x XLR (mic) 1 x ¼" TRS (line) 1 x ¼" TRS (Hi-Z) 2 channels from USB
Input impedance	Mic in: 3 kΩ balanced / 1.5 kΩ unbalanced Instrument in: 800 kΩ
Maximum input level	Mic: +1 dBu / line: +22 dBu Hi-Z: +12 dBu with pad
Phantom power	+48 V switchable, mic input

### Output

Type	1 x ¼" TRS, direct output 1 x ¼" TRS stereo, headphone output 2 channels to USB
Output impedance	Direct out: 480 Ω balanced, 240 Ω unbalanced Headphone out: 24 Ω min
Maximum output level	+22 dBu direct output +22 dBu headphone output

### Controls

Gain	Variable (+26 dB to +60 dB)
Output	Variable (-∞ to +20 dB)
Preamp mode control	Selection of various preamp models for microphone and instruments

### Switches

20 dB Pad	Level attenuation (20 dB)
+48 V	+48 V phantom power
Low cut	High-pass filter (cut-off frequency 90 Hz)
Phase reverse	Phase reverse (180°)
Direct monitor	Headphone mono mix of Mic/Hi-Z preamp out and Line in

### Indicators

Input level LEDs	-24, -18, -12, -6, 0, +6, +12, clip (dB)
------------------	--

### System Data

Signal-to-noise ratio	90 dB, A-weighted @ -20 dBu input level
Frequency response (headphones out, direct monitor)	10 Hz – 71 kHz (+0/-3 dB) (mic input) 10 Hz – 71 kHz (+0/-3 dB) (Hi-Z input) 10 Hz – 65 kHz (+0/-3 dB) (line input)

### Computer Bus Connectivity

Type	USB 2.0, type B
Resolution / Max. Sample Rate	16-bit / 48 kHz

JP

## Power Supply / Voltage

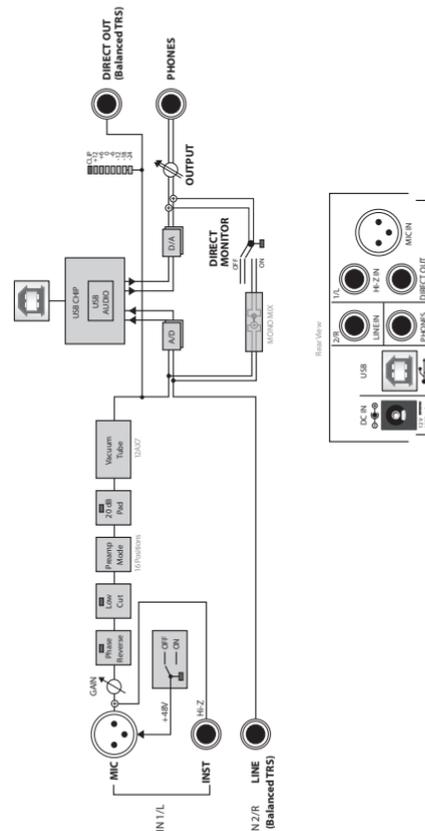
Voltage	12 V DC, 1000 mA power adapter
Power consumption	7 W
<b>Power adapter</b>	<b>Mains voltage</b>
USA/Canada	120 V~, 60 Hz
Europe/U.K./Australia	230 V~, 50 Hz
China	220 V~, 50 Hz
Korea	220 V~, 60 Hz
Japan	100 V~, 50/60 Hz

## Dimensions / Weight

Dimensions (H x W x D)	62 x 135 x 132 mm (2.4 x 5.3 x 5.2")
Weight (without power adaptor)	0.7 kg (1.54 lbs)

## Block Diagram

JP



**JP** その他の重要な情報**JP** その他の重要な情報**1. ヒューズの格納部 / 電圧の**

**選択:** ユニートをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230V と 120V の 2 つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。

**2. 故障: MUSIC Group ティーラ**

ーがお客様のお近くにないときは、behringer.com の “Support” 内に列記されている、お客様の国の MUSIC Group ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様がリストにない場合は、同じ behringer.com の “Support” 内にある “Online Support” でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、behringer.com で、オンラインの保証請求を要請してください。

Dedicate Your Life to MUSIC

[behringer.com](http://behringer.com)

